

伊村則
功編輯

但馬地誌畧

全

函架號

大日本教育會館			
室		第	三
	四		二
一	○	一	函
冊	號	架	

特31

281

025530-000-6

特31-281

但馬地誌畧

伊村 則功/編

M13

ADC-3018



伊村則功編輯

但馬地誌略全

明治十三年
三月廿四日 版權許可

神港 熊谷氏藏

但馬地誌畧

西京 伊村則功 編輯

總論

但馬國ハ、山陰道ノ中間ニ在テ、東西南ノ三面ハ、皆連
山ヲ負ヒ、北方特リ海ニ望ム、東ハ丹波丹後ニ接シ、南
ハ生野銀山ヲ限リテ、播磨ト界ス、西ハ氷ノ山、蒲生峠
隔テ、因幡ニ隣リシ、北方一帶海ニ瀕ス、沿岸渺茫、
ノ巉崑ヲ見ルナシ、所謂日本海是ナリ、

昔府ヲ、氣多郡國府市場ニ置キ、全國ヲ八郡ニ分チ、
是ヲ管ス、即チ朝來、養父、氣多、出石、城寄、美含、二方、七美、



特31
281

但馬地誌畧

鳥居堂

伊村則功編輯

但馬地誌略全

明治十三年 三月廿四日 版權許可
神港 熊谷氏藏

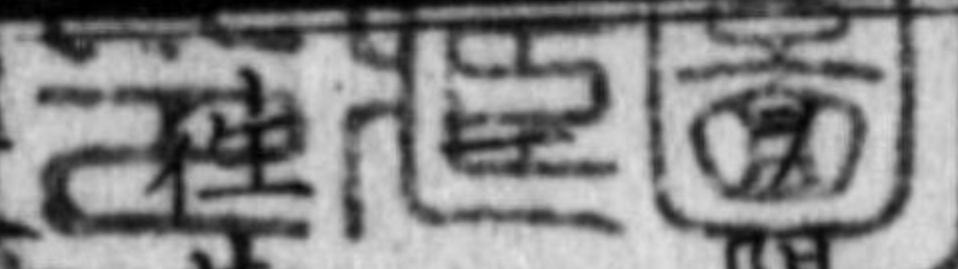
特31
281

但馬地誌畧

總論

西京 伊村則功 編輯

但馬國ハ、山陰道ノ中間ニ在テ、東西南ノ三面ハ、皆連
山ヲ負ヒ、北方特リ海ニ望ム、東ハ丹波丹後ニ接シ、南
ハ生野銀山ヲ限リテ、播磨ト界ス、西ハ氷ノ山、蒲生峠
ノ巉崑ヲ見ルナシ、所謂日本海是ナリ、
昔府ヲ、氣多郡國府市場ニ置キ、全國ヲ八郡ニ分チ、
是ヲ管ス、即チ朝來養父、氣多出石、城寄美含、二方、七美



トス、明治四年、豊岡縣ヲ置キ、廳ヲ豊岡ニ建ツ、八年廢シテ、兵庫縣ニ合ス、

此國ノ山脈、南境ヲ劃リテ連山重疊、東ヨリ来リ、西ニ走ル者ハ、即チ山陰山陽ノ二道ヲ分ツ、大山脉ナリ、中ニ就テ高峻ナル者ハ、朝来郡ニ在テ、三國ヶ嶽高ク聳ヘ、播磨丹波ト交ル所ヲ遮斷ス、七美ニ豹ノ山アリ、播磨、美作、因幡ノ境ニ秀テ、二方ニ蒲生峠アリ、因幡ノ岩井郡ト境ヲ争フ、此ノ山脉北走シ、濱坂ニ至リテ盡ク、大山脉ノ中、朝来郡ト丹波ト接スル所ニ、栗鹿山アリ、是ヨリ支ユル山脉ハ、登尾峠、巖屋峠等、出石郡ト丹波丹

後ノ境ニ跨リ、國ノ東境ヲ劃シテ、城崎郡ノ津居山港ニ達ス、一山脉丹波ヨリ来リ、城崎美合ノ二郡ヲ驅セ、海ニ沿フテ、因幡ニ達ス、此中至峻ナル者ハ、美合ノ久斗山、出石ノ床尾山ナリ、其他城崎ニ来日嶺アリ、氣多養父ノ境上ニ、聳ヘテ妙見山アリ、是其最モ著名ナル者ナリ、

水ノ大ナル者ハ、朝来郡ニ朝来川アリ、養父、氣多、城崎ノ三郡ヲ貫流シテ海ニ入ル、故ニ其地ヲ以テ稱呼ヲ變ヘ、養父川、蓼川、城崎川ト謂フ、其他出石ニ出石川アリ、七美ニ矢田川アリ、二方ニ濱坂川アリ、是只屈指ノ

河名ヲ舉ル而已、

此國有名ノ港ナシ、只城寄郡ニ津居山港アリ、豊岡川ノ河口ニ瀕ス、羨倉ニ丹生港アリ、其他ニ方ニ諸寄港アリ、所謂青葉清水ノ注ク所ナリ、其他沿海ノ村落、総テ小舟ノ泊セサル地ナク、全國ノ魚鹽ハ、多ク此沿海ノ地ニ仰ガサルハナシ、

岬角ハ美含ニ猫寄、及ヒ餘部岬アリ、ニ方ニ鬼門岬アリ、

道程ハ播磨ノ森垣ヨリ、生野ニ来リ、山口、竹田、和田山、高田、養父、市場、宿南、江原、府中ヲ經テ、豊岡ニ至リ、引テ

湯島ヨリ津居山港ニ達ス、是ヲ縣道三等トナス、即チ

但州第一ノ國道ナリ、近時此道程ヲ營繕シ、大ニ馬車

道ヲ開カント欲ス、其丹波ニ出ル路ハ、和田山ヨリ分

派シ、矢名瀬、金ヶ原ヲ經テ、丹波ノ遠坂ニ通ス、是ヲ西

街道トス、其東街道ハ、養父市場ヨリ分レ、米路坂路ヲ

攀テ出石ニ至リ、口矢根、久畑ヲ經テ、丹波ノ小野原ニ

出ツ、因幡街道ハ、養父市場ヨリ分レ、八鹿、高柳、関ノ宮、

深岡、邨岡、和田、春樹、湯村ヲ經テ、因幡ノ蒲生ニ通ス、又

海濱ハ湯島ヨリ竹野濱、訓谷、濱坂、井組ヲ經テ、因幡ノ

細川ニ出ツ、是ヲ濱街道トス、丹後ニ出ル路ハ、豊岡ヨ

リ山路ヲ經ル三里ニノ、丹
 後ノ久美濱ニ到ル、又出石
 ヲリ中山藤ガ森ヲ經テ、丹
 後ノ與謝郡ニ出ツ、是レ兩
 ツナガラ、山間ノ一小路ナ
 リ、
 物産ノ著名ナル者ハ、金、銀、
 銅、牛、生絲、真綿、麻、苧、紙、柳、行
 本、麥、葉、細工、石材、杉材、海苔、
 海藻、鱒、鮭、年魚、鱧、漆器、陶器、

但馬全郡物産圖



等今其槩畧ヲ舉ル而已

朝来郡誌

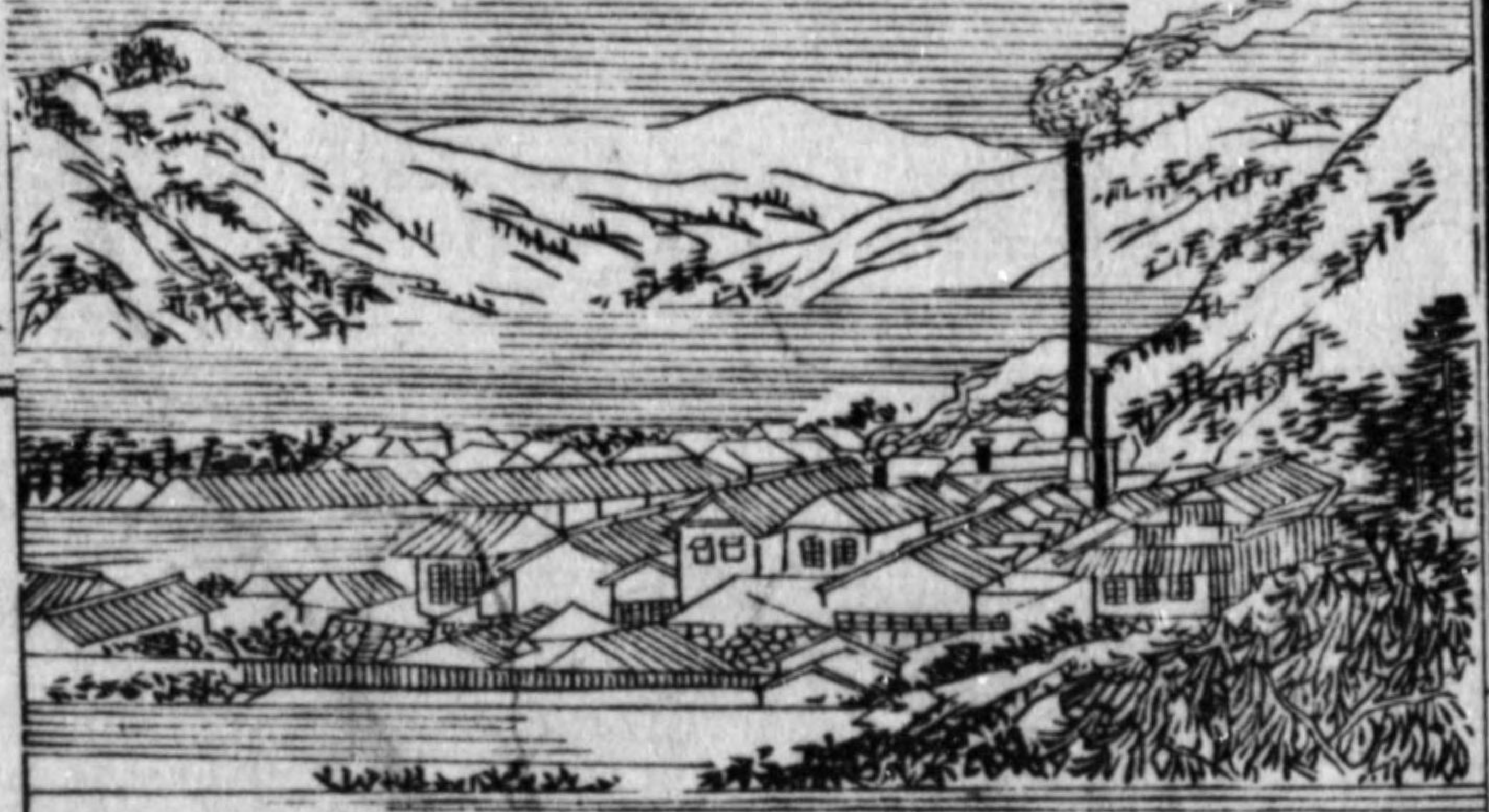
朝来郡ハ國ノ南端ニ在リテ、北方ヲ除クノ外、東西南
ノ三面ハ隣國ニ突入ス、正南ハ播磨ノ神西郡ニ接シ、
西南及ヒ東南ハ皆連山ヲ負ヒテ、播磨ノ宍粟、多可ノ
兩郡ト境ヲ劃シ、東方ハ一帯ノ山脉ヲ隔テ、丹波ノ
天田、氷上ノ兩郡ニ交リ、北方特リ養父郡ニ隣リス、郡
中六市街
六ト九ヶ村アリ、其形恰モ不倒翁ノ頭ヲ、養父宍粟ノ郡
境ニ挿入シ、丹波ヲ覆トシテ、直坐スルカ如シ、此郡四
圍山多ク、中央朝来川、沿岸ハ土地概木平坦ニシ、田
野肥沃、最モ灌溉ニ宜シ

圓山川ハ源ヲ生野銀山ヨリ發シ、北流シテ、山口ニ至
リ、田路川、神子畑川ヲ合セ、立野ヲ過キテ、多々良木川
ヲ併セ、伊由市場ニ至リ、伊由川ヲ合セ、更ニ北流シテ、
竹田ヲ經、和田山ニ至リ、栗鹿川、朝来郡、柴川、磯部川ノ
合流ヲ受ケ、漸ク大河トナリ、始テ朝来川ノ稱ヲ得、和
田山ノ北ヨリ、養父郡ニ入り、養父川トナル、流ニ順ヒ
テ沿道ニ位シ、生野ニ隣リスル者ハ、丸山トス、次ヲ岩
津、山口、新井、立脇、桑市、物部、竹田、久留引、西牧田、和田山
トス、此道程ハ、即チ縣道三等ニシテ、播磨ヨリ来リ、養父
氣多ノ兩郡ヲ貫キテ、城崎郡津居山ニ達ス、第一ノ國

道ナルヲ以テ、旅客ノ往復常ニ斷ヘス、其竹田、和田山ハ小市邑ナリ、竹田ニ堯卧城古趾ヲ存ス、山名ノ家臣、太田垣ノ居城タリシカ、天正年中、豊臣氏是レヲ滅シタリト云フ、此地ニ舊五大區區務所ヲ置キシカ、明治十二年、是ヲ廢シ、和田山ニ郡役所ヲ置キ、養朝兩郡ヲ管ス、

口銀谷町ハ、郡ノ南方ニ在リテ、播磨ノ森垣ト境ヲ接シ、人家稠密ニシテ一市街ヲナセリ、續キテ猪野々町、奥銀谷町ナリ、是レヲ總稱シテ、往時生野ト云フ、其頂上ニ聳ル連山ハ、即チ生野銀山ナリ、往時ヨリ銀ヲ出

生野鑛山局ノ圖



タスヲ以テ、其名特ニ著ル、幕府陣屋ヲ設ケ役吏ヲ派遣シテ、之ヲ監セシガ、明治ノ初年、鑛山局ヲ口銀谷町ニ築キ、佛人鑛學士ヲ傭ヒ、大ニ此ノ業ヲ盛ンニス、近時其功ヲ奏シ、採堀ノ鑛ハ、豈特リ銀ノミナランヤ、黃白共ニ採堀スルヲ得、順テ銅鉛モ亦産スト云フ、

鑛山局ハ、銀山ヲ背ニシテ、市川ノ上流ニ跨リ、其建築
巍我、頗ル壯宏ヲ極ム、全體皆鐵柱鉄梁ヲ以テ結構シ、
玻璃ヲ以テ、是ヲ蔽ヒ、數多ノ大厦併列シテ、種々ノ器
械ヲ設置ス、或ハ蒸氣機關アリ、或ハ水車器アリ、或ハ
唧筒ヲ用ヒテ、他器ヲ運轉セシメ、以テ分析術、熔解術
等ヲ施コシ、其濫與端毫ニ盡シ難シ、下底ニハ、礦脉ヲ
通シテ、隧道ヲ穿テ、鐵路ヲ砌シテ、鑿開セル礦物ヲ運
搬セリ、坑夫ノ通路ハ、長梯ヲ架シテ昇降シ、大櫃ニ乘
リ、轆轤ヲ以テ是ヲ舉下ス、此地ヨリ播州錦麻津ニ達
シテ、馬車道ヲ開キ、諸礦物及ヒ石炭等ヲ運輸スルノ

用ニ供セリ、實ニ皇國屈指ノ製作場ニメ、大坂造幣局、
横須賀造船所等ニ拮抗ス、此國山陰中ノ沃土ニノ、播
攝ノ富有ニ比スルニ魯衛ノ如シ、此語真ニ虛言ニ非
ス、

生野古城ハ、往昔山名常興ノ居城ナリシカ、没落シテ
只茶菴ノ古趾コレ有ル而已、文久年中、諸方ノ浪士割
據シテ、攘夷論ヲ唱ヘシキ、浪士平野國臣、南八郎等、澤
宜嘉ヲ奉シテ、兵ヲ此地ニ舉ケ、銀山代官、川上猪太郎
ノ官舎ヲ襲ヒ、金穀ヲ奪ヒ、軍資トナシ、京ニ入り、訴ル
所アラントシテ、此ノ地ニ據ル、近隣ノ藩兵、是レヲ攻

月ヲ踰ヘスノ破ル、平野ハ擒ニセラレ南ハ郎以下
巨魁數名、山口ニ至リテ自殺シ、今尚墳墓ヲ存在セリ
ト云フ、

三國岳ハ、郡ノ西南隅ニ聳ヘ、此ノ國、及ヒ播磨丹波、
三國ニ跨ル、高山ナリ、此山脉左右ニ分レ、左ニ走ル者
ハ粟鹿山トナリ、右ニ馳セル者ハ、生野銀山トナル、岳
麓ニ黒川村アリ、是レヨリ丹波ノ氷上郡ニ通ス、是ヲ
佐治越ト云フ、大明寺ハ月菴和尚ノ開基ニシテ、山名家
ノ建立ナリ、一水是ヨリ發源シ西南ニ趣キ、上生野竹
原野ヲ經テ、奥銀谷町、猪野々町ノ間ヲ貫キ、白口ヨリ

發スル白口川ヲ合セ、口銀谷ニ至リ、南ニ折レテ播磨
ニ入ル、是ヲ市川ノ上流トス、

段ヶ峯、千疊ヶ峯ハ、生野銀山ニ續キテ、播磨ニ接シ、國
ノ南境ヲ劃スル連山ナリ、山下ニ二溪アリ、田路谷及
ヒ神子畑谷ト云フ、田路川ニ沿フテ、奥口ノ田路及ヒ
羽淵アリ、此溪ヨリ養父郡、長野ニ達スル間道アリ、道
ニ沿フテ、口奥ノ八代アリ、神子畑川ハ、佐中川ノ合流
ヲ受ケ、東流ス、河ノ兩邊ニ數村アリ、當時佐囊ニ合村
ス、此溪ヨリ播磨ニ通ス、之レヲ黒原峠トス、

竹田、久留引ハ間ニ一溪アリ、安井、殿村、奥村、藤和ノ四

村ヲ散布セリ、此東ニ連ル山脉ハ、大路山脉ニノ、其北
ハ内高山ナリ、

朝来山ハ、國ノ中央ニ聳ル高山ナリ、土俗呼テ岩宿山
ト云ヘリ、其東方ハ、青倉山ナリ、山下ニ小溪アリ、伊由
溪ト云フ、川ニ沿フテ、川上、納坐、山内、澤、伊由、市場、石田
等ノ數村ヲ散布ス、又其北ヲ多々良木谷ト云フ、此ノ
山ト、朝来谷ヲ隔テ、對峙セルハ、屋梨山トス、溪澗ニ
久世田、迫間、與布土、森、喜多垣、溝、黒、柵木、三保、越田、柿坪、
大月、末歲、樂音寺、小谷ノ諸村ヲ散布ス、其北方圓山川
ノ沿岸ニ、一帯ノ平野相連リ、筒江、加都、市御堂、比治、法

興寺ノ數村ヲ併列セリ、加都ヨリ樂音寺ヲ經テ矢名
瀨ニ至ル間道アリ、

和田山ヨリ分流シテ、粟鹿川ニ洄リ、郡ノ東邊ニ達ス
ルハ、即チ丹波街道ニメ、其沿道ハ、玉置、素原、瀧田、大垣
矢名瀨、和賀、早田、一品、粟鹿、柴トス、是ヨリ丹波ノ氷上
郡、遠坂ニ通ス、是ヲ丹波西街道トス、其矢名瀨ハ、小驛
場タリ、

粟鹿山ハ、郡ノ東邊丹波ノ境ニ秀テ、朝来山ト對峙セ
ル高山トリ、山上ニ郷社アリ、粟鹿神社ト名ケ、彦火々
出見尊ヲ祭ル、崇神ノ朝ニ之ヲ鎮座シ、天武ノ朝始メ

テ、之ヲ奉祀スト云フ、

矢名瀬ヨリ、磯部川ニ、沿テ、丹波ニ通ス、是ヲ額田越ト云フ、其沿道ハ、新堂、大内、野間、鹽田、金浦トス、野間ヨリ、横視スルハ、夜久野山ナリ、

郡ノ北境、養父郡、糸井谷ニ並ヒテ、一小溪アリ、都加谷ト云フ、白井、宮、久田、和田、中村、野村、岡田、柳原、玉置ノ數村ヲ散布セリ、一水此谷ヲ貫流シテ、和田山ノ北ヨリ、朝来川ニ注ク、之ヲ都加川ト云フ、

物産ハ、金、銀、銅、生絲、鉛、忍冬酒、岩屋畑艸、木炭、漆器、雉、鶉、雲雀、及ヒ勝栗、三度栗、蕎麥等ナリ、

養父郡誌

養父郡ハ、國ノ中央ヨリ、稍南ニ觸レテ、位置ヲ占メ、國中第一ノ大郡ナリ、北方ハ、氣多郡ニ隣リ、西北ハ、七美郡、西南ハ、播磨ノ宍粟郡ニ接シ、南ハ朝来郡ニ境シ、東南ハ連山ヲ限リテ、丹波ノ天田郡ニ續キ、東方ハ、出石郡ニ通ス、郡中一市街百ニヶ村アリ、地形東西ニ長ク、南北ニ短シ、而テ東方ハ廣ク、西方ハ漸ク狹シ、其形象ノ北ヲ踏テ、東ニ向フカ、如シ、此郡四圍皆山、中央ハ上地、概子平坦、持リ養父川ノ沿岸ハ、曠野相連リ、土地肥沃ナリ、

養父川ハ朝来郡ヨリ来リ、土田、宮田ノ間ニ至リ、糸井川ヲ合セ、北流シテ養父市場ニ来リ、奥米路川ヲ併シ、西ニ折レテ藪崎ニ至リ、廣谷川ノ合流ヲ受ケ、更ニ北流シテ、八鹿ニ至リ、八木川ヲ合セ、東北ニ流シ、赤葎、淺倉ノ間ヨリ、氣多郡ニ入り、蓼川トナル、此川ハ郡ノ東邊ヲ、南北ニ貫ク大河ニシテ、頗ル舟楫ノ利ヲ得、河ノ西岸ニ沿フテ、朝来郡和田山ニ隣リスルヲ、土田トス、其間ニ東谷、平野ノ村落アリ、續キニ宮田、高田、堀畑、養父、市場、藪葎、上下ノ網場アリ、網場ノ對岸ヲ舞狂トス、網場ト八木川ヲ夾ミテ、遙カニ八鹿ニ對ス、次ニ上下小

田宿南、淺倉アリ、以テ氣多郡岩中ニ達ス、此沿道ハ即チ國道ニ當ルヲ以テ、旅客ノ往復常ニ斷ヘス、其養父市場ハ鹿ハ一小市邑タリ、養父ノ神社ハ縣社ニシテ、大己貴神ヲ奉祀ス、崇神ノ朝ニ是ヲ創建スト云ス、八鹿及ヒ養父市場ハ、舊四大區々務所アリシ所ニシテ、藪崎ノ對岸ヲ大藪トス、堀畑ハ熊坂長範潛居ノ地ナリ、八鹿ノ派邑、大森ニ赤松左兵衛尉ノ墳墓アリ、宿南ノ背後ニ在テ、氣多郡ニ跨ルハ、大驛山其ノ麓ニ青山、三谷、兩村アリ、寄ノ宮ハ宿南ノ派邑ニシテ、一小驛場タリ、養父川ヲ隔テ、遙ニ伊佐ト相對シ、此間頗ル絶景月

ニ宜ク、又雪ニ宜シト云フ、

糸井川ハ源ヲ床尾山中ヨリ發シ、竹内、内海ノ間ニ至
リ、内海川ヲ合セ、西流シテ和田、市場、高生田、寺内、林垣
ヲ經テ土田、宮田ノ間ヨリ、養父川ニ入ル、寺谷ハ東垣
ヨリ溯リテ、東谷ノ對岸ニアリ、内海ヨリ峻路ヲ攀チ
テ、丹波ノ天田郡ニ通ス、此谷ヲ稱シテ糸井谷ト云フ
床尾山ハ、郡ノ東隅ニ聳エ、出石郡ニ跨ル高山ナリ、其
脉續キテ米地坂トナル、深巖幽谷ノ間ニ一村アリ、奥
山ト云フ、一水是ヨリ發シ、奥中、口ノ米地村ヲ經テ養
父川ニ入ル、是ヲ米地川ト云フ、河ノ對岸ニ鉄谷米地

大塚アリ、是ヲ米地谷ト云フ、養父市場ヨリ此坂路ヲ
攀チテ、出石ニ達ス、是ヲ通常往來トス、此山斷崖絶壁、
頗ル險隘、旅客ノ困苦實ニ想見ルヘシ、因テ近時車道
ヲ、糸井谷ヨリ奥山ニ通セント欲シ、現時開鑿セリ、

郡ノ東境ニ在リテ、出石郡ニ跨ル者ヲ淺間山ト云フ、
山下ニ同名ハ村アリ、上小田ヨリ出石郡ニ通ス、天正
年中豐臣氏、水生城ヲ襲撃セルヤ、淺倉ノ險ヲ避ケテ、
路ヲ爰ニ取リシキ、淺間城主佐々木氏出テ降ル、山上
千今古趾ヲ存ス、此ノ南ニ隣リスル連山ハ、辛川山谷
山、上山、光明山等ナリ、山下ニ岩崎、大江、坂本、伊佐ノ數

村ヲ散布ス、

進美寺山ハ、郡ノ東北境ヲ劃シテ氣多郡ニ跨レリ、頭上ニ同名ノ寺アリ、山中櫻樹多シ、春暖ノ花期ニ遊客ノ登攀セル、尤モ數多此東方ニ肩ヲ峙テルハ須留喜嶽ノ背後トス、

建屋川ハ、郡ノ南方、朝来郡境ノ山中ヨリ發シ、長野ヲ經テ東北ニ流レ、町森、三谷、大坪ヲ過キ、稻津、淺野ノ間ヨリ廣谷川ニ流レ、町村ノ對岸、山中能坐、餅耕地アリ、此谷ヲ總稱シテ、建屋谷ト云フ、尚一小溪流ノ稻津ニ會スル者ハ、畑川ナリ、此源ニ溯ルル、半里許ニ畑村

アリ、是ヨリ經路ニ岐ニ分レ、一ハ流レニ沿フテ、朝来郡ノ藤和ニ達ス、他ノ一ハ、高田ニ通ス、程ニ沿フテ、岡宮川、法道寺等ノ村落アリ、

大屋川ニ二源アリ、一ハ天瀧ヨリ發シ、一ハ氷ノ山ノ南岳ニ攀エル日笠山ヨリ發シ、横行ヲ過キ、中間ニ至リ、若杉ヨリ流レ来ル溪流ヲ併セ、東流シテ、茂村ニ至リ、ニ流相會シ、藏垣、大杉、笠谷、加保ヲ經テ、大屋市場ニ至リ、明延川ノ合流ヲ受ケ、漸ク河幅ヲ廣クシ、更ニ東流ジテ、夏梅、中村、樽見、宮垣、新豆、玉見、左近山、伊豆ヲ經テ、淺野ニ至リ、廣谷川ニ朝宗ス、樽見ノ山中ニ一村アリ、

リ上山ト云フ、横行ハ山中ノ一小邑ニノ、真ニ人閉ノ
桃花源ナリ、

廣谷川ハ大屋川、明延川、建谷川、畑川ノ諸川相合シ、始
テ一ノ大河トナリ、十二所、廣谷、上箇、上野、小城ヲ經テ
藪崎ニ至リ、養父川ニ入ル、此溪ヲ摠稱シテ大屋谷ト
云フ、其大屋市場、廣谷ハ一小市邑タリ、而ノ大屋市場
ノ對岸ヲ加保トス、コレヨリ關ノ宮ニ至ル險路アリ
コレヲ加保坂ト云ヒ、廣谷上野ヨリ、堀畑ニ通スル間
道ヲ、谷間地ト云フ、明延川ハ和田、須西、門野、宮本、糸原
ヲ經テ大屋市場ニ至リ、大屋川ニ入ル、此溪間ヲ南谷

ト云フ、是ヨリ播磨ノ実粟郡ニ通ス、是ヲ大野峠ト稱
ス、

明延銀山及ヒ銅山ハ、郡ノ西南隅ニ聳ヘ、此山往時銀
或ハ銅ヲ採出セシカ、今ハ全ク廢滅ニ歸セリ、此西北
ニ隣ル者ハ、古屋山、佐治見山、藤梨山等トス、此山麓ヲ
攀キテ、若杉ヨリ播磨ノ実粟郡ニ達ス、官山、小富士、衙
後ノ諸山ハ、夏梅、中村ノ南方ニ峙チ、林檎、向木、温石ノ
諸山ハ、其北方ニ秀ツ、此間温石ヲ産ス、

須留ヶ峯、青葉山ハ、郡ノ南方ニ位シ、朝来郡ト境ヲ争
フ、此脉續キテ東ニ馳セ、大路川尻ノ諸山トナリ、川ヲ

隔テ、室ノ尾山アリ、山下ニ同名ノ村ヲ占ム、
天瀑ハ笈山中ニ在リテ、杉ヶ澤ノ神位ニ當リ懸流ス、
國中第一ノ大瀑布ニシテ、高サ四十丈餘、石ニ觸レテ分
合常ナシ、飛流直下三千丈、疑是銀河落九天カト、李白
カ句モ宜ナル哉、下流養父川ニ注ク、瀑布ノ兩邊風光
明媚、最モ閑雅幽邃ヲ極ム、春秋ノ候墨画ノ客其勝ヲ
探ル者多シ、

八木川ハ源ヲ七美郡ヨリ發シ、西流シテ出合ニ至リ、
二流相會シ吉井ヲ經關ノ宮ニ至リ、溪流ヲ併セ尾寄、
万久里大谷三宅上中下ノ八木ヲ經テ、高柳ヲ過キ、國

木、小山、米里、朝倉ノ間ヲ貫キ、小佐川ヲ併セ、八鹿ノ東
ヨリ養父川ニ注ク、産スル所ノ年魚其味尤モ羨俗ニ
呼テ八木太郎ト云フ、此谷ヲ八木谷ト惣稱ス、此沿道
ハ即チ因幡街道ニシテ、其ノ八木、關宮ハ小驛場タリ、
關ノ宮ヨリ八木谷ノ險路ヲ經、七美郡ノ八井谷ニ達
ス、又小路ヲ出合ヨリ、同郡小路頃ニ通ス、八井谷峠ノ
兩邊ニ峙ツハ、高生馬脊ノ諸山ナリ、
中瀬ハ吉井ノ派邑ニシテ、往時金ヲ出スヲ以テ、其名ア
リシガ、當時全ク廢礦ニ屬ス、八木ノ城主ハ、朝倉高清
ノ子孫ニシテ、八木氏ト稱ス、天正中、八木豊信、豊臣氏ノ

為メニ七ボサル、干今古跡ヲ存セリト云、其背後ヲ今
 龍トス、村内今龍寺アリ、後壑ニ四十八龍ヲ生ス、其朝
 倉ハ山椒ヲ産スル地ナリ、三宅ハ推古ノ朝ニ屯倉ヲ
 置キ、貧民ノ饑餓ヲ救ヒ賜シ地ナリ、故ニ此稱ヲ得、往
 時ヨリ英鑑ノ厚キ、今ニ異ナラス、
 琴彈山、大徳山及ヒ切立、田路ノ諸山ハ、八木溪ト大屋
 溪ノ中間ニ跨リ、柵山、笹尾、坂東ノ諸山ハ、八木溪ト小
 佐溪ノ境ヲ劃ス、
 妙見山ハ郡ノ西北ニ秀テ、氣多、七美ノ三郡ニ跨リ、郡
 中第一ノ高山ナリ、頂上ニ名草神社ヲ奉祀セリ、此山

頗ル高峻ナレ、凡賽客ノ多
 キ、此社ノ右ニ出ル者ナ
 シ、山中ニ石原山ハ景及ヒ
 數多ノ懸瀑アリ、産スル所
 ノ杉樹ハ尤良材ニシ、薩摩
 杉ノ木髓ニ異ナラズ、ニ水
 此山中ヨリ發シ、合流シテ
 八鹿ニ至リ、八木川ニ注ク
 者ヲ小佐川ト云フ、其上流
 ハ大地谷川、及鎌谷川ノ稱

八鹿橋上ヨリ妙見山ヲ望ム圖



アリ河ノ上流ニ虫尾、茨神、鷹尾、尾山ノ諸山アリ、流レ
 ニ沿フテ日畑、石原、小佐、九鹿ノ諸村ヲ散布セリ、
 物産ハ温石、葡萄石、玉石、臘石、陶器、妙見杉、廣谷綿朝倉
 山椒、生糸、桑苗、杉苗、及ヒ杉材、炭、赤蛙鱖、年魚、桃李、木葉
 石等ナリ、

氣多郡誌

氣多郡ハ國ノ中央ニ位シ、東ハ出石郡ニ連リ、北ハ城
 寄美含ノ二郡ニ接ス、西方一帶連山ヲ負ヒテ七美郡
 ト境シ、南ハ養父郡ト隣リス、郡中八十ヶ村アリ、其地
 形東西ニ長ク、南北ニ短シ、南西ヨリ西北ニ至リ、多ク

ハ、是山路、田圃、數頃溪間一連レリ、特リ東方蓼川ヲ沿
 岸ハ、土地甚平坦ニシテ田野肥沃ナリト雖モ、秋水時ニ
 至レハ大ニ良田ヲ害ス、故ニ近時堤防ヲ固クシテ水
 害ヲ防禦ス、

蓼川ハ養父郡一リ来リ、岩中ニ至リ西ノ氣谷ヨリ發
 スル西ノ氣川ヲ併セ、郡ノ東邊ヲ貫流シ、北走シテ上
 佐野ニ至リ、八代谷ノ山間ヨリ發スル小流ヲ併セ、伏
 村ニ至リ、出石川ノ合流ヲ受ケテ城崎郡ニ入り、豐岡
 川トナル、川ノ西岸ニ沿フテ膏田、江原、伊福、日置、松岡、
 土居、府市場、新村(此二村及近村ヲ合シ府中ト稱ス)上

石、上佐野アリ、此地皆國道ニ當ルヲ以テ旅客ノ往復
 絶ヘス、舟車ノ運輸水陸ノ便、共ニ利ヲ得其江原、府市
 場ハ一、小市邑タリ、堀野々生、池上、芝村ハ府中ノ東ニ
 列ル、伊福ニ舊三大區々務所アリシガ、明治十二年是
 レヲ廢ス、上佐野ニ水生城ノ古跡アリ、山名家臣ノ居
 城タリ、其府市場ハ往昔國府ヲ置キシ所ナリシガ、鎌
 倉ニ霸府ヲ開キテヨリ、守護ヲ置キ國府ハ廢滅ニ屬
 セリ、

壽留喜嶽ハ郡ノ東南隅、蓼川ノ南岸ニ登ヘ、此郡及ヒ
 出石、養父ノ三郡ニ跨ル、高山ナリ、其山脉續キテ八幡

蓼川筋松岡堤上之圖



山トナル、此ノ山頗ル高峻
 テラスト雖モ、往昔下津谷
 伯耆守ノ居城ナリ、今ニ古
 城趾ヲ存ス、鬱林中ニ井田
 神社、楯縫神社ヲ鎮坐ス、山
 下ニ一小邑アリ、多々谷ト
 云フ、是ヨリ北シテ上ノ郷
 中ノ郷引野、土淵、加陽、清冷
 寺、伏、八社宮等、蓼川ノ東邊
 ニ連レリ、河ノ兩邊景色頗

ル風致此河往時氣多川ト呼ヒシカ嘗テ源頼光任ヲ
 受ケテ國府ニ在リシ中、頌歌セシヲ以テ此名アリ、上
 ノ郷ニ大己貴神ヲ祭ル、氣多神社ト名ク、社格ハ郷社
 ナリ、其背後ニ一城趾アリ、赤木ノ居城ト云フ一小路
 府中ヨリ分レ、中ノ郷ノ津ヲ渡リ、狹間坂ヲ經テ出石
 ニ通ス、是レヲ出石、氣多兩郡ノ本道トス、
 中央山脉末葉ノ麓ニ並列シテ、山本、水上、國分寺、石立
 稱布、夏栗ノ數村アリ、平野ヲ隔テ、遙カニ夢河畔ノ
 數村ニ相對ス、此ノ間古戰場ノ地タリ、國分寺ハ聖武
 帝天平年中諸國ニ詔シテ、國分寺ヲ創建シ賜ヒシ、其

一ナリシガ、今ハ舊規ヲ絶シ、僅カニ再興ノ一小寺ヲ
 保存スル而已、

江原ヨリ西方ニ向ヒ一路ヲ開キ、路傍ノ左ニ地下村
 アリ、直ニ久斗ニ至ル、此地ニ縣立製絲場ヲ置キ、上州
 富岡ノ製絲場ニ模擬シ、蒸氣機關及ヒ水車ヲ以テ大
 ニ製絲ノ業ヲ始メ、近時頗ル精巧ヲ極ムト云ス、此西
 隣道場村ニ一瀑布アリ、兎ガ瀧ト云フ、山上ニ古城趾
 ヲ存ス、次ヲ久多谷トス、小坂路アノ邊坂ト名ク、是レ
 ヨリ以西ヲ西ノ氣谷ト總稱ス、

大辻、大杉、万却ノ諸山ハ七美ヲ背ニシ境上ニ聳ヘ、此

山麓ニ一面ノ郊原アリ、煖鍋山(一名煖)榎坂ヲ劃シテ
 八邑ヲ散布ス、即チ東河口、水口、稻葉、万却山、田、栗柄野、
 万場、名色ナリ、稻葉ヨリ山路ヲ經テ七美郡和田ニ通
 ス、是ヲ古城越ト云ヒ、山田ヨリ一路ヲ七美ノ邨岡ニ
 通ス、此間三里半、頗ル險隘峻岳、近年此程ヲ開クヲ以
 テ新道ト稱ス、是ヨリ江原ニ達スルヲ、通常ノ七美往
 来トス、

朽本、石井、十戸ハ七美往来ニ當リ、其北方ニ太田山宮、
 頃垣アリ、八端瀑布ハ名色、朽本ノ間ニアリテ、高十四
 丈餘幅二間ト云フ、太田山ノ宮ノ間ニ皺鹿野アリ、此

地方一帶黒土焦石多シ、往石煖鍋山ノ噴火セル者ト
 云フ、頃垣ノ比曾寺ハ賢者上人ノ開基ニノ、十戸ニ小
 瀑アリ、十戸瀧ト云フ、此村ニ清水湧出ス、潺湲小溝ヲ
 流レ、盛夏ニ是ヲ試レハ、其清冷氷ノ如シ、

稻葉川ハ大辻山中ヨリ發シ、稻葉ヨリ七美街道ニ沿
 フテ東ニ流レ、十戸ニ至リ、南ニ折レテ庄境、芝猪子垣
 ヲ經、再ヒ東シテ荒川ヲ貫キ伊府ニ流レ、支流阿瀬川
 觀音寺川ヲ僅テ、西ノ氣川トナリ、久斗村ヲ過キ岩中
 ニ至リ、蓼川ニ入ル、荒川ニ神門神社、及春米神社アリ、
 佛刹ハ曹洞派隆國寺アリ、其隣邑ヲ野村三所トス、河

南ハ佐田、篠垣、栗山、森山、知見、觀音寺、海老原、廣井、殿村、羽尻トス、羽尻ヨリ以西ヲ阿瀬谷ト稱ス、廣井ヨリ溪澗ヲ隔ル里許ニソ一村アリ、田ノ口ト云フ、

妙見山ノ背後ハ海老原ノ頭上ニ秀テ、觀音寺ヨリニ里餘ニソ其項ニ達ス、佐田ニ樂々前ノ城趾アリ、今ニ穀粒ヲ堀リ出スト云フ、鶴ヶ峰ハ殿村ニ簪ヘ、龜ヶ尾ノ城趾ヲ存ス、蘇武嶽ハ西隅ニ秀テ、ル高山ニソ、山下ニ蘇武瀧アリ、備前山是ニ隣リ、其脉續キテ阿瀬銀山トナル、往時銀ヲ出スヲ以テ此ノ名アリシカ、近時此業ヲ廢絶セリ、羽尻ヨリ數小村ヲ經テ金山村ニ至リ、

是ヨリ幽谷巨巖ヲ攀チテ、七美郡ノ加々山ニ達ス、是ヲ金山越ト云フ、此間懸瀑數多ニソ、雅客ノ愛ス可キ勝地多シ、

大岡山ハ郡ノ中央ヨリ、稍西ニ位シ、郡中第一ノ高山ニソ、壽留喜妙見ノ二大岳ト對隅シ、殆ト鼎峙、形ヲナセリ、此山脉左右ニ分レ、蜿蜒起伏、城崎、美舍、兩郡ニ馳セ一ハ中央山脉トナリ、斐河畔ニ至リテ盡ク、山上ニ村アリ大岡寺ト云フ、同名ノ寺アリ、一支流山中ヨリ發シ、椒村ヲ經テ美舍ノ二連原ニ至ル、河ニ沿フテ一徑路ヲ通ス、椒村ヨリ坂路ヲ攀ガテ、三原アリ

此間岩崖絶壁ノ處ヲ三堂野ノ瀧トス、水山ハ郡ノ西
北隅ニ聳ヘ、其山腰ヲ水山峠トス、美合郡衆本ヨリ西
ノ氣ニ通スル道路トス、

中央山脉ト、城崎郡境ノ小山脉ヲ隔テ、田野アリ、八代
谷ト稱猪介、八代中村、谷奈佐路、藤井、竹貫、數村アリ、
一水八代村ヨリ發シ、此數村ヲ經、上佐野ニ至リ、蓼川
ニ入ル、藤井ニ古城趾アリ、八代ヨリ小坂路ヲ攀テ、河
江ニ至リ、城崎郡船谷ニ通ス、此レヲ郡ノ北境トス、
物産ハ、麻苧、奥在、蓑水、山砥石、俞菜、水石、山黄、牛尾、艸、切
石、鮫鱈、鮭、鱒、鮎、照ケ、瀬、蓼、久、斗、鷄、枅、栗、生、絲、等、ナリ、

出石郡誌

出石郡ハ、西氣多郡ニ接シ、西南養父郡ニ隣リ、西北城
崎郡ニ境シ、南東北ノ三面ハ、丹波丹後ニ突入ス、其地
形正南正北、丹波丹後ヨリ凹入シ、殆鯛魚ノ尾ノ如シ、
出石川ハ源流ニ派アリ、其一ハ奥藤ヶ森ニ發シ、諸溪
澗ヲ合セテ西流シ、南ニ折レテ出會村ニ至リ、他、一
ハ藥王寺ノ山中ヨリ發シ、二三ノ小流ヲ集メ、西流シ
出會村ニテ二流相會シ、漸ク大河トナリ、出石ノ南ヲ
經、伊豆村ヲ過キテ、氣多郡伏村ニ至リ、蓼川ニ入ル、
江笠嶽ハ震位ニ聳ヘ、三國嶽ハ巽位ニ聳ル、高山ニハ、

其隧ヲ登尾峠トス其麓ニ久畑アリ、是ヨリ丹波天田
郡小野原ニ通ス、斯ナ丹波東街道ナリ、其沿道ハ出石
川ノ流レニ沿フテ、佐田、栗尾、平田、正法寺、小谷、南尾、口
矢根、寺坂、日野邊ヲ經テ出石町ニ達ス、其久畑、口矢根
ハ小驛邑タリ、河ヲ隔テ、上野、桐野、水石、畑村アリ、口
矢根ヨリ一路ヲ開キ、出合市場、日殿、河本、西谷、天谷ヲ
經テ、丹波ノ板生村ニ小路ヲ通セリ、相田、佐々木ハ山
脊ニ在リ、久畑ヨリ後村、中村、小坂ヲ經、一峻路ヲ丹波
ニ通セリ、是ヲ小坂峠トス、其西方ニ聳ル者ハ、大光寺
山ナリ、

藥王寺、大河内ハ、東方ノ山中、丹後ノ境ニ在ル小村ナ
リ、丹後ニ出ルノ小徑路アリ、是ヲ藥王寺峠ト云フ、
栗尾ヨリ平田、正法寺ノ間、出石川ノ沿岸、奇石巨岩多
ク、頗ル絶景ノ勝地ナリ、其背後ニ峙ナルヲ鋒矢山ト
云フ、桐野ニ土野岩跡ヲ存ス、其山中ニ加茂神社アリ、
相田ノ安國寺ハ、夢想國師ノ開山ニノ、足利尊氏ノ建
立ナリ、

丹後街道ハ、南尾ヨリ一路ヲ開キ、出石川ニ溯リ、出合、
三原、唐川、木村、太田、東里、日向ヲ經テ、中山ニ至ル、其背
ニ沿フテ、高龍寺山ノ前面ニ列ル者ハ、西野々、高龍寺、

坂野ナリ、是ヨリ虫生、口中、奥ノ藤ヶ森アリ中藤ヶ森ヨリ岩屋峠ヲ經テ丹後與謝郡岩屋村ニ通ス、是ヲ通常丹後往来トス、其他奥越シ、鱒留越等ノ小徑路アリ、中山ヨリ分レテ畑山、坂津、口中、奥ノ赤花アリ、是モ亦丹後ニ小路ヲ通セリ、太田村ハ即チ、太田昌明ノ出ル地ニシテ、承久ノ亂昌明鎌倉ニ厲シテヨリ、始テ守護ヲ置キ、國府ハ廢滅ニ歸セリ、于今舊墓ヲ存ス、中山ニ金藏寺アリ、寂室和尚爰ニ寓居ス、

以上記スル所ノ地ヲ、總稱シテ山ノ中ト謂フ、郡ノ坤位ニ當リ、霄漢ヲ摩シテ、養父郡ニ跨ル者ハ、雞

箒山一名味尾山ナリ、其山麓ニ小村アリ、奥山ト云フ、是ヨ

リ養父郡ニ通スル險路ヲ糸井坂ト稱ス、現時此道ヲ開鑿シテ、車道ヲ通セント欲セリ、稍西ニ觸レテ峻路ヲ攀チ、養父郡ニ達スル者ハ、即チ米地坂ナリ、此ニ程和屋ニ至リ、相會シ上村、中村、福住、鍛治屋ノ數村ヲ經テ出石町ニ達ス、

出石城市ハ郡ノ克位ニ當リテ、出石川ニ跨リ、東南ハ山ヲ帶ヒ、西北ハ郊野相連リ、八木町、本町、霄田町、入佐町、鐵炮町、魚屋町、東條町、伊木町、内町、材木町、谷山町、川原町、田結庄町、柳町、小人町、松枝町、馬場町等ノ街衢ヲ

碁布シ、家屋櫛比ス、内町ニ
 出石、氣多ノ郡役所ヲ置キ、
 是ニ對シテ弘道小學アリ、
 神社ハ神明社、諸杉社アリ、
 佛刹ハ數多アリト雖モ、最
 大ナル者ヲ宗鏡寺トス、禪
 宗臨濟派ニ係ル、一以禪師
 ノ開基ニメ次ノ住寺ヲ澤
 庵和尚トス、盈進社ハ陶器
 ノ製造所ニメ、近時頗ル精

出石小學ノ圖



巧ヲ極メ、貿易品ニ輸出スル尤夥多、柳町ニ國立銀行

アリ、其番号ハ第五十五ノ次序ヲ占ム、

街衢ノ頂上ニ有子山アリ、天正年中山名祐豐城ヲ此

山ニ築^キ爰ニ移^リ數年ノ後、豐臣氏ノ爲メ一滅セラレ、豐

臣氏其ノ弟秀長ヲメ是ヲ守ラシム、文祿年中小出氏

是一代リ、城ヲ山麓ニ徙^ル、寶永ノ始メ、仙石氏信濃ヨ

リ来リ、世々居城タリ、明治ノ初年、是ヲ奉還シテ東京

ニ往キ、今ニ古趾ヲ存セリ、

入佐山ハ、出石ノ東北ニ聳ヘ、其脉續キテ權現山トナ

ル、山麓ニ峻路アリ、藏々谷ト云テ、出石町ヨリ唐川ニ

通ス、其東ニ當リテ、安地山ト稱スル坂路アリ、出石市街ヨリ、寺坂通路ノ間道トス、

出石ノ西方ニ當リ四邑アリ、即チ細見、荒木、福見、暮坂ト云フ、是ヨリ淺間峠ヲ攀チテ、養父郡淺間村ニ通ス、

之レヲ八鹿ニ至ルノ本道トス、此谷ヲ稱シテ、菅谷ト云ヒ、往時ハ是ヲ菅ノ庄ト唱ヘリ、

出石ヨリ河ニ沿フテ、降ルヲ三里ニノ豊岡ニ達ス、是ヲ豊岡往來トナス、郡中第一ノ良道ナリ、此路傍ニ水

上、島、福居、伊豆ノ數村アリ、水上ヨリ西ニ當リ、一路ヲ分派シ、長沙ヨリ出石川ヲ隔テ、島居アリ、續テ尾崎、

森井、中谷、丸谷、大谷、三木、片閉トス、此ノ徑路ヲ稱シテ小坂畷ト云フ、是ヨリ狹間坂ヲ經テ、氣多郡中ノ郷ニ通ス、

宮内村ハ、出石ノ西方市街ヲ去ル半里許ニ在リ、舊名ヲ宇馬島ト云フ、邨内ニ國幣中社アリ、出石神社ト名

ク、新羅王子天日槍ヲ祭ル、此北ヲ往昔山名氏ノ城市タリシガ、其城ヲ移セシヨリ以來、全ク衰微ニ歸シ、今

ハ只村落ノ殘レル而已、其北ニ隣リシテ坪井村アリ、下坂ヲ越ヘ、袴坐ニ至ル、其東境ニ瀑布アリ、直下十丈

餘、袴坐ノ瀑布ト云フ、名狀シテ一名、白糸ノ瀧ト稱ス、

口奥ノ小野村ハ、兩山脉ノ峽ニ在リ、奥小野ヨリ丹後
 熊野郡袋野村ニ越ル險路ヲ、駒返峠ト云フ、是ヨリ道
 ヲ北ニ取り、奥野峠ヲ經テ奥野村ニ達ス、近隣ヲ市場
 三宅、森尾、立石、香住、長谷、上下鉢山、安良、倉見トス、此ノ
 十一邑ハ、往時安美郷ト稱スル地ニノ、連山四面ヲ負
 ヒ、東北ハ即チ市場ヨリ、田渡峠ノ險路ヲ攀ギ、丹後ノ
 久美濱ニ達ス、其頂上ヨリ北海ヲ眺望スレハ、水天髣
 髴、風景頗ル絶佳ナリ、其東南ニ聳ル諸山ハ、燈明峯、万
 燈山、清明山等ナリ、安良ノ南ニ古城砦ヲ存ス、其東ニ
 田多地村アリ、

三開山ハ香住村ノ後ニ聳ヘ、城寄郡ト境ヲ争フ、頂上
 ニ新田ノ舊趾アリ、併セテ石碑ヲ存ス、此山富岳ニ稍
 類似セルヲ以テ、但馬富士ノ稱アリト雖、其高低ヲ
 比スレハ、大ニ霄壤ノ差ヲ見ル可シ、香住、長谷兩村ノ
 間ニ沼フテ一沼アリ、近時大ナラスト雖、其周邊澤
 分ト稱スル廣キ田面アリ、山名氏、參河國八橋ノ景ヲ
 移セシ處ナリト云フ、今尚燕子花ヲ存セリ、下流ハ鉢
 山村ニ流出ス、其地ヲ和那美ノ水門ト稱シ、往古垂仁
 帝ノ御世、天湯河板拳綱ヲ張り、鶴ヲ取りシ所トゾ、
 市場村ニ古城趾アリ、山名ノ家臣、三宅主計正ノ居城

タリ、此地ヲ奥殿ト云フ、立石村ニ一奇石アリ、其形方
ニノ、大廿尺餘、高サ之レニ稱フ、土中ニ入ルテ深クメ、
遂ニ掘リ得ルヲ能ハス、父老傳ヘ云フ、是レ村名ノ起
ル所以ナリト、

物産ハ、串柿、蕎麥、薯蕷、若年魚、獨活、茅蕨、切石、頓鴉石、禹
余粮石、螢火石、紫水晶、陶器、鑄物、茜染、菅呂花緒、竹皮笠、
疊表、梅實、紅蘿蔔、蕪等ナリ、

城崎郡誌

城崎郡ハ國ノ東北隅ニ位シ、蓼川ノ下流、即城崎川東
西ノ地タリ、東ハ一帯ノ山脉ヲ隔テ、丹後ニ境シ、南

ハ、出石氣多ノ二郡ニ連リ、西ハ鑄物師戾ノ坂路、及ヒ
其連山ヲ隔テ、美含郡ニ境シ、北ハ日本海ニ瀕ス、郡
中ニ二市七十八ヶ村アリ、地形東西ニ短ク、南北ニ長
シ、而シテ南方ハ廣ク、北方漸ク狹シ、其形宛モ银杏ノ葉
ノ如シ、中央大川ノ沿岸ハ、土地概ネ平坦ニシ、田野肥
沃ナリ、

城崎川一名大川ハ、郡ノ中央ヲ南北ニ貫ク一大河ニシ、南

氣多郡ヨリ来リ、北流シテ豐岡ヲ過キ、日撫村ニ至リ、
六方川ヲ合セ、六地藏、宮島、野上、一日市等ノ小村落ヲ
經テ、森津ニ至リ、奈佐川、及ヒ大濱川ノ末流ヲ併セ、更

ニ北流シテ、二見、上山、簸磯、結、今津ヲ過キ、湯島川ノ小
 流ヲ受ケ、小島ヲ經テ津居山港ニ至リ、日本海ニ注ク、
 而シテ其豐岡ヨリ下流ハ、河水漸ク深クシテ、海船ヲ
 通シ、運輸甚タ便ナリ、又此河ハ、豐岡ヨリ湯島温泉へ
 小舟ヲ通スルヲ以テ、上下ノ脚船、朝暮ニ織ルカ如シ、
 其今津以北ハ、河幅漸ク大ニシテ、流水緩慢殆ト江灣
 ノ如シ、其間、樂々浦灣、桃島湖等アリ、捕魚ノ利頗ル多
 シ、
 奈佐川ハ、郡ノ西南境ノ山間ヨリ發シ、目坂、辻、船谷、大
 谷等ノ村落ヲ過キ、吉井ニ至リ、福成寺ヨリ來ル溪流

ヲ合セ、北流シテ野垣村ヲ經テ、森津ニ至リ、大濱川ヲ
 合セ、大川ニ注ク、此川ノ西ニ、庄、宮井、朽ノ江等ノ數村
 落アリ、此谷ヲ奈佐谷ト稱ス、

大濱川ハ、郡ノ西境ノ山間ヨリ發シ、江野村ヲ過キ、伊
 賀谷ヨリ來ル小流ト會シ、東下シテ岩熊、新堂、瀧等ノ
 前面ヲ流レ、森津ニ至リテ奈佐川ニ會ス、此谷ヲ大濱
 谷ト稱ス、

六方川ハ、出石川ノ下流ニシテ、西北六方野ニ至リ、下
 ノ宮、馬路、法華寺等ヨリ發スル溪流ヲ併セ、更ニ西流
 シテ大川ニ入ル、大川ノ西岸ニ沿フテ、共ニ郡ノ中央

ヲ貫ク道路ハ、即チ縣道三等ニメ、氣多郡ヨリ連續シテ來リ、是ニ接スル沼道ノ諸村ハ、佐野村、九日市等ナリ、以テ豐岡ニ達ス、抑モ此道程ハ、南播州飾麻津ニ起リ、生野銀山ヲ經テ、北津居山港ニ達スル國道ニメ、但州ヲ南北ニ横貫スル第一ノ道路ナリ、

豐岡ハ當國ノ一都會ニメ、東ハ大川ニ臨ミ、西ハ城山ヲ負ヒ、市街南北ニ長ク、東西ニ短シ、商賈ノ繁盛、此國ニ冠タリ、中ニ京口町、新町、小尾崎町、豐田町、本町、南本町、宵田町、中町、滋茂町、小田井町等ノ街衢ヲ碁布ス、城山ニ神武天皇ノ遙拜所ヲ設ケ、山王山ニ郷社アリ、日

吉神社ト云フ、大國主神ヲ祭ル、共ニ負廓ノ地ニ在リ、頗ル遊覽ノ佳域ナリ、小田井町ノ小田井縣神社ハ、大己貴神ヲ奉祀ス、社格ハ縣社ナリ、佛刹ハ光行寺、養源寺等アリ、光行寺ハ妙存和尚ノ開基ニメ、素ト光明寺ト稱セシガ、正徳中今稱トナレリ、

此地ハ天正中、豐臣氏全國ヲ一統セシク、官部繼潤ヲ封セリ、數年ヲ出テスシテ、杉原長房爰ニ移封セララル、寛文中、京極氏は是レニ代リ、再々居住タリ、千今舊陣屋ノ古趾ヲ存ス、明治四年豐岡縣ヲ置キ、廳ヲ此レニ備ヘシガ、明治九年、是レヲ廢シ、兵庫縣ノ支廳ヲ置ク

然ルニ同十二年又之レテ廢セラレ、公立病院公立中
學及ヒ區裁所等アリ、

市街ノ北端ニ架スル所ノ、一小橋其形頗ル奇ニ、防
州岩國ノ、錦帶橋ニ擬セリ、是即チ湯島往邊、客乗船
スル所ナリ、而シテ橋、東六地藏ノ東岸ニ、日撫、渡口
アリ、下ノ宮ヲ經テ、丹後ノ久美濱ニ到ルノ官道タリ、
豊岡ノ周圍ニ大磯、小尾崎、妙樂寺、正法寺等ノ數村ア
リ、其西北廣瀨ナル田野ヲ隔テ、數箇ノ村落アリ、陰
福田、高屋、戸牧、岩井等ナリ、高屋ニ稻荷ノ神社アリ、保
食神ヲ祭ル、其西南ニ雅成親王ノ墳墓アリ、承久ノ役

ニ親王當國ニ徙サレ、賜ヒテ、此地ニ薨ス、北條氏ノ惡
逆、誰カ切齒セサル者アラシヤ、近來大ニ墓所ノ修繕
ヲ加ヘ、厚ク之ヲ祭祀セリ、

三開山ハ郡ノ東南隅ニ在リテ、出石郡ニ跨リ、山麓ニ
駄坂、木内、篠岡、中谷等ノ數村アリ、其西北ハ廣瀨ノ原
野、即チ六本野ナリ、此野ハ土地肥沃ナレ、地勢卑下、
且大河ノ溢流ヲ受ケルヲ以テ、秋水時ニ至レハ、田圃
ヲ害シ、収實ヲ得サルコト屢ナリ、此原野ノ東西ニ沿
ヒテ、河合、百合地、立野等ノ數村アリ、其百合地ハ、馬鬣
山ノ西麓ニ、立野ハ豊岡市街ノ東岸ナリ、原野ノ西

南一帶ノ行松アリ、是則チ豊岡出石ノ孔道ナリ、其西大河ニ沿ヒテ、鹽津、江本、今森ノ數村アリ、氣多郡ニ接ス、

愛宕山ハ大川ノ東岸ニ峙チ、頂上ニ愛宕神社ヲ齋ク、豊岡町及ヒ六方野等ハ、眼下ニ在リ、眺望頗ル絶佳、此山ハ往時田結庄某ノ居城タリト云フ、山ノ西北ニ船町、山本、森、宮島、金剛寺、尾崎等ノ數村アリ、尾崎ニ金刀毘羅神社アリ、其祭日ニハ遠近賽拜ノ人頗ル多シ、尾崎ノ北ニ下鶴井、赤石ノ二村アリ、赤石村ノ前面ニ一小湖アリ、美州湖ト名ク、樂々、浦灣、桃島湖ト共ニ、城崎

ノ三湖ト謂フ、

赤石村ノ石山ニ、奇異ナル石坑アリ、玄武洞ト名ク、其名ハ紫栗山先生名ル所ナリ、其石片皆チ天然ノ二扁ニシテ、龜甲形ナリ、直徑概チ一尺、内外其質甚ク堅緻ナリ、此石片無數、天然ニ累積密接シテ、數多ノ柱狀ヲナス、洞口方數丈アリ、上下左右皆チ諛石ノ累疊セル者、其ノ奇異ユルヲ、實ニ名狀スヘカラス、地質學者及ヒ好事家ノ、遊ヲ此地ニ記スル者、驚歎セサルハナシ、石工數人、日々之ヲ掘採シ、以テ近里ニ輸出スル、亦造物者ノ無盡藏乎、

洞ノ西對岸ニ、二見ノ清水アリ、味尤清冽ニシテ、夏日之ヲ試ムレハ、冰水ノ如シ、其湯島、豐岡往來ノ中道ニ在ルヲ以テ、盛夏ニハ小店ヲ設ケ、旅客ノ小憩ニ供ス、來日岳ハ、郡中第一ノ高山ニシテ、大川ノ西岸ニ聳ヘ、西美含郡ニ跨ル、其南麓ニ同名ノ村落アリ、
 猩々嶽ハ、丹後ノ界ニ峙テル高山ニシテ、山脉南ニ走リ、馬鬣山ニ連ル、此兩山ノ間ニ梶原庄境、鎌田下ノ宮、南谷、馬路、祥雲寺、法華寺等ノ數村アリ、
 白山ハ湯島ノ東北ニ當リ、大川ノ東岸ニ峙テ、其東麓ハ則氣比村ナリ、

田結ハ海灣ヲ隔テ、津居山港ト相對スル一小村ニシテ、是ヨリ北ハ一帶ノ海濱ナリ、其盡頭ニ神水社アリ、東ハ則チ峯巒重疊シテ、丹後ニ接ス、山間ニ三原、畑上、飯谷等ノ數村アリ、

湯島ハ有名ノ温泉場ニテ、浴室十四、何レモ治病ノ功能アリ、殊ニ明治六年、佛人「コハニ」氏ハ、此湯ヲ分析シ、其功驗著シキヲ証セシヨリ、其名益高シ、春秋ノ際ハ、四方ノ浴客雲集シ、常ニ數千人ニ至ル、而シテ文人墨客ハ、間々遨遊スルモノアルヲ以テ、雅友ニ乏シカラズ、日夜糸竹管絃ノ音絶ヘス、之ヲ山陰ノ樂土ト云フ

モ、真ニ誣言ニ非ラザルベシ、
 市街ノ東端ナル日和山ハ、浴客登臨ノ所ニシテ、湯島
 ノ市街眼下ニ在リ、眺望頗ル佳ナリ、其南ニ今津ノ水
 明樓アリ、此樓ヤ、一小店ナレド、觀月ノ勝地タリ、殊ニ
 紫栗山翁撰スル所ノ碑アルヲ以テ、其名高シ、大川ヲ
 隔テ、一鏡ノ平湖アリ、即チ樂々浦灣ナリ、湖中蓬萊
 瀛州ノ如キモノハ、天女ノ祠ナリ、陂陀蔓延、其東ニ連
 ルモノハ、鞍懸、白山ノ諸峰ナリ、而シテ北麓ハ、則チ所
 謂桃島湖ナリ、湖ヨリ發スル一條ノ小流、明滅蛇行シ
 テ、大川ニ入ル所ハ、則チ小島ナリ、小島ノ對岸ニ一村ア

リ叢林翁鬱タル者ハ、絹卷神社ナリ、此社ハ豊岡ノ小
 田井社ト共ニ、但馬國五社ノ一タリ、社ノ正北ハ、則チ津
 居山港ナリ、此港ヤ、南大川ヲ受ケ、北日本海ニ臨ミ、運
 輸頗ル便ナリ、會々洪水ノ為ニ、港内填淤ノ患アルモ、
 數年ヲ出デスシテ、疏通故ノ如シ、實ニ天然ノ良港ト
 云フベシ、近來開港ノ企アリ、此舉果シテ成功ノ後ハ、
 此地ノ繁盛期シテ待ツヘキナリ、

津居山ノ西對岸ノ地ヲ、瀬戸村ト云フ、津居山ト同シ
 ク、眺望佳絶ノ所アリ、共ニ之ヲ日和山ト云フ、春夏清
 和ノ日ニ當リ、頂上ヨリ眺望スレハ、風帆點々東西ニ

津居山港圖



走リ、海天一色、蒼茫涯ナシ、
 所謂朝鮮林葛ヲ雲天ノ表
 ニ望ム者、亦此地ノ事ナル
 ヘシ、就中瀬戸村ノ日和山
 ハ、在昔雅成親王ノ毎ニ隱
 岐ノ行在ヲ望思シ玉ヒシ
 所ト云フ、其最端ニ一小瀑
 布アリ、白糸一條北海中ニ
 注ク、之ヲ瀬戸瀧ト云フ、都
 テ此邊ノ海岸ハ、斷崖絶壁

恐ルヘク、又愛スヘシ、是ヲ城崎郡ノ北端トス、
 物産ハ、生糸、柳行李、麻苧、紙、龜甲石、絹卷石、虎斑石、麥葉
 細工、桑細工、烟艸、山柳、素細木、糯、鯛、鮭、鮒、鰯、蜆、蛤、牡丹杏、
 桃、及海台、海草等ナリ、

美含郡誌

國ノ北端ニ在リテ、蓮花ノ海中ニ俯泛スル如キハ、即
 チ美含郡ナリ、花萼ハ氣多、七美ノ兩郡ニ附着シ、花ノ
 兩邊左方ハ、ニ方郡ニノ、右方ハ城崎郡ナリ、此郡概シ
 テ皆山、只三個ノ大溪澗ヲ見ル而已、是ヲ花瓣ノ邊緣
 トス、仍テ三瓣ニ分裂スルナリ、其東方ニ在ルヲ、竹野

谷ト云ヒ、中間ヲ佐津谷ト云ヒ、西方ヲ香住谷ト云フ、竹野川ハ、源ヲ氣多郡大岡山ヨリ發シ、椒谷ヲ經テニ連原ニ至リ、北流シテ小城、神原、御又ヲ經、森本ニ至リ、河内川ヲ合セテ、漸ク大河トナリ、竹野谷ヲ貫流シテ、竹野濱ヨリ海ニ注ク、川ノ西岸森本ニ併列シテ、坊岡、林下塚、大谷、鬼神谷、須谷、和田、草飼アリ、其東岸ハ、轟小丸、芦谷、阿金谷、羽入、松本、竹野ノ數村トス、竹野濱ハ郡ノ東邊ニ在ル大村ナリ、海ニ沿テ一大灣ヲナシ、無數ノ小島、其前ニ羅列シ、風景頗ル絶佳、中ニ就テ最大ナル者ヲ、加島山ト云フ、其北端ヲ猫寄トス、

島中ニ櫻樹楓葉多ク、春秋ノ期至レハ、文墨ノ雅客、其勝ノ探ル者殊ニ多シ、曾テ紫栗山先生、此地ニ遊ヒ、陰岐、佐渡、三越ヲ肘腋ニ睨シ、滿州女直ヲ雲天ノ外ニ望ミ、浩然トメ曠世ノ懷ヒヲ生セシ所ナリ、村内ニ鷹野神社アリ、是レヲ郷社トス、興長寺アリ、一遍上人ノ開

賀嶋山ノ眺望



基ナリ、是ヨリ東沿岸ニ宇日、田久日ノ兩村アリ、文治ノ役、平氏ノ餘黨潛居ノ地ナリ、是ヨリ一峻路ヲ城寄郡ニ通セリ、

実節嶺不見山ハ、氣多郡ト境スル所ニ聳ヘ、一水此溪澗ヨリ發シ、河南谷、粟本、大森、須谷、門谷、河内ヲ經テ、森本ニ至リ、竹野川ニ入ル、是ヲ河内川ト云ヒ、此溪ヲ河内溪ト云フ、矢次山ハ、小城ノ背後ニ聳ヘ、郷ノ坂ハ、城寄郡ノ郷野村ト境ヲ争ヒ、一峻路ヲ坊岡ニ通シ、是ヨリ本見塚下岡ヲ經テ、隼人ニ達シ、香住ニ至ル、是ヲ豊岡往来トス、竹野濱ヨリ岸ニ沿フテ、草飼、切濱、須井相

谷安木ヲ經テ、訓谷ニ達ス、安木ノ南ニ、大文字嶺アリ、其南ヲ廣仙山、本見塚等ノ諸嶺トス、本見塚、金原、土生等ノ諸村、此間ニ出沒セリ、金原ハ往時礦窟ノアリシ所ナリ、

郡ノ南方ニ際シ、其中央ニ聳ルハ、三河山ナリ、山下ニ三河村アリ、天保年中ノ山崩レニ、泥水ヲ噴出シ、大ニ此村ヲ埋没セリ、一水此山ヨリ發源ス、是ヲ佐津川名一木舟ト云フ、畑、上岡、下岡、隼人、米地、丹生地、九斗ノ間ヲ貫流シテ、無南垣、訓谷ノ間ヨリ、北海ニ注ク、是ヲ佐津谷ト総稱ス、

訓谷ハ輪峯山ノ麓ニ在リテ、海中ニ斗出シ、遙ニ無南垣ト相對シテ、一灣ヲ擁セリ、漁獵ノ利頗ル多ク、泊舟モ亦便ナリ、故ニ舉村皆富メリ、此地ニ舊ハ大區々務所ヲ設ケシガ、明治十二年、是ヲ廢シテ、成壽、美舍ノ郡役所トナシ、豊岡ニ於テ是ヲ管ス、

浦上、上箇、沖ノ浦、塚ノ四村ハ、無南垣ニ並列シテ、峻岳ノ間ニ在リ、此數村ヲ以テ、一ノ大灣ヲ擁セリ、即チ丹生港是ナリ、灣内泊舟ニ宜シト雖、運漕ニ便ナラス、故ニ航海者ノ風波ヲ謀リテ、唯船ヲ泊スル而已、無數ノ島嶼其前ニ列リ、向山大島ハ稍大ナリ、風景實ニ優

勝丹生社、小金松等アリ、丹生ノ岩跡ハ、今ニ舊墓ヲ存セリ、花邊坂ハ、上箇ト境ノ間ニ在ル高岳ナリ、神ノ浦山ハ、浦上ノ背後ニ峙チ、七坪瀑布アリ、水落ルト七段、仍テ名ケリ、隼人ヨリ香住ニ達スルノ坂路ヲ、簔坂ト云ス、

香住谷ハ郡ノ西方ニ在リ、八原、藤中野、大野、小原、大谷、三谷、加鹿野、守柄間室、森、油良、矢田、下ノ濱、七日市、香住、一日市、若松ノ諸村ヲ並列ス、

矢田川ハ七美郡ヨリ来リ、郡ノ西南隅八原ニ至リ、矢田、七日市ノ間ヲ貫キ、下ノ濱ノ灣ニ注ク、此河平時水

淺クシテ、舟楫ヲ通スル能ハスト雖氏、夏秋ノ霖雨、冬
 春ノ融雪ニ至リテハ河水漲溢頗ル激流ナリ、
 丹生港ニ並ヒ、一ノ小灣アリ、是ヲ下濱ノ灣、或香住ノ
 灣ト云、灣内島嶼多ク、白島、平島、稍大ナリ、香住ハ海ヲ隔
 テ、遙ニ下ノ濱ト相對ス、追端、屈居ノ港モ此間ニ在リ
 テ、共ニ北海ニ望メリ、水尾峠ハ香住ノ東南隅ニ聳ヘ、
 豊岡ニ通スル坂路ナリ、姫路山ハ南方ニ突起シ、天王
 山ハ境、一日市ノ海濱ニ突立ス、是ニ隣スルヲ長尾山
 トス、續テ舟越、猫山、油見、絹笠ノ諸山ヲ經テ、餘部ニ達
 ス、

香住川ハ水尾峠ノ山間ヨリ發シ、境、一日市ノ兩村ヲ
 過キテ、灣ニ入ル、一日市ニ長福寺アリ、香住ニ通玄寺
 アリ、寂玄和尚ノ開基ナリ、下ノ濱ニ法廷ノ神社アリ、
 武甕槌命ヲ祭ル、森ニ大乘寺アリ、規模、宏、大堂宇、峻麗、
 名畫多ク、實ニ美麗ト云ツ可シ、此背後ニ秀テルハ寺
 山、官山、大田山等アリ、
 久斗山ハ郡ノ西境、ニ方郡ニ跨ル高山ニシテ、山間ニ同
 名ノ村アリ、一水是ヨリ發シ、ニ方郡ニ入り、濱坂ニ至
 リテ海ニ注ク、是レヲ九斗山川ト云フ、此水ニ傍テ、一
 小徑路ヲ通セリ、

餘部岬ハ郡ノ西北隅海中ニ突出シ、二方郡ト境ノ劃
レリ、此背後ニ桃工築蓮臺山等、高ク聳ヘ、久斗山脉ニ
連ル、山下ニ餘部市牛、蓼原、濱西、鎧ノ小邑ヲ散布セリ、
濱街道ハ城等郡ノ湯島ヨリ、鑄物師庚ノ坂路ヲ攀チ、
竹野濱ニ至リ、相谷、安木、訓谷、浦上、上箇、境、一日市、香住、
下ノ濱、餘部ヲ經テ、二方郡ノ久谷ニ達ス、
物産ハ紙炭、藤網糸、濱切石、若菜、六方石、岡推、葺練、熊、鎧
箕、胃手附、大蕪、蜜柑、鉄蕉、海草、鯖、鰯等ナリ、

二方郡誌

二方郡ハ、形烏帽子ヲ側ツカ如シ、口ハ海ニ瀕シ、前ハ

美含七美ノ兩郡ニ接シ、後ハ因幡ノ若井、法美ハ東ノ
三郡ニ隣ス、地勢東南西ハ連山圍擁シ、中間ヨリ北方
海ニ達シ、土地平行ニシテ、田野多ク開ケタリ、

烏山ハ帽ノ頂頭ニ聳ヘ、即チ郡ノ南隅ニシテ、是ヨリ
山脉左右ニ分ル、山中ニ霧瀧アリ、高サ百餘丈、其水霧
狀ノ細分子トナリ、唯其音ヲ聞テ、水流ヲ見ル可ラス、
其右ニ赤瀧アリ、高サ十丈餘、下流菅原川ト湛水ヲナ
ス、鱒淵ト云フ、鱒ノ潛集スルヲ以テ名ケリ、此溪壑甚
タ深遠ニシテ、人跡ヲ通セス、鎌及峠ハ、烏山ト佛頂ト
ノ中間ニ在リテ、因幡ノ若櫻ニ通ス、

烟突北^ガ九牛ヶ峯等ハ、帽ノ頭背ヨリ、頭前ノ間ニ崛起
 シ、北ニ互リ、蒲生峠、女峠、(一ニ矢倉峠)八峠ニ連リ、郡ノ西境
 ヲ擁ス、此三峠ハ、皆因幡ニ通スル坂路ナリ、其八峠ハ
 海岬ニ沿ヒ、山岳起伏シ、羊腸屈曲スルヲ以テ、或ハ稱
 シテ七曲八峠ト云フニ山(南ニ在ルヲ芦谷山ト云ヒ北ニアルヲ五葉山ト云ヒ)
 ハ蒲生峠ノ東北ニ聳ヘ、其山脉北ニ延キ、箒場山、空山
 トナリ、芦屋ノ矢城崎ニ至テ盡ク、

佛頂山ハ帽ノ前頂ニ屹立シテ、道祖岳ニ接シ、七美郡
 ニ跨リ、山勢右ニ赴テ、城山、春木峠、焼尾山、桃見坂ヲ連
 テ、郡ノ東部ヲ限レリ、大空山ハ春木峠ノ西北ニ位シ、

山頂ヲ占ムルヲ高山里(歌長ノ下云其陰ニ檜尾村アリ、

草太山ハ郡ノ中部ニ峙チ、是ヨリ南ヲ奥ト云ヒ、是ヨ

リ北ヲ口ト云フ、山陽ニ飯野、鹽山中辻、丹生、多子、切畑、

桐ヶ岡ノ七村アリテ、別ニ一郷ヲナス、之ヲ照木谷ト

云、此地ハ當郡ノ諸溪中、最廣濶ニシ、田野頗ル沃壤ナ

リ、而シテ多子ヲ距ル、凡ソ五十丁、西南ノ山中ニ、祖ヶ

岡村アリ、此間曠漠ノ高原ニシテ、冬日皎皚ノ際、渺平ト

シテ、旅客ノ標據ヲ失ヒ、徃々六花中ニ埋没セラレ、

者アリ、祖ヶ岡ニ浮島池アリ、其水流テ七美郡ニ入ル、

觀音山ハ、一、大峯寺山ト云フ、帽口ノ前部ニ峙チ、其

巔ニ觀音堂アリ、頗ル壯嚴ナリ、其傍ヨリ遙ニ海上ヲ
 眺望スレハ、断岩絶壁港灣出沒ス、東方遠ク、海面ニ斗
 出スルハ、餘部岬ニシテ、西方杳渺トシ、波間ニ臨ムハ
 因幡ノ長尾崎ナリ、西北冥中、水天髣髴、雲カト疑ヒ、山
 カト疑フハ、即チ隱岐國ナリ、餘部御寄ニ接シテ、三尾
 浦アリ、之ニ對スル長岬ハ、鬼門崎ト云フ、田井濱、指枕
 濱此ノ間ニ連リ、一ノ小灣ヲ擁セリ、漁網ノ利尤モ多
 シ、海上ニ武者島、榮螺島、大島、金輪島アリ、稍大ナル者
 ヲ大島トス、田井、指枕ノ南ニ、ニ方神社アリ、
 矢城崎ハ、帽口ノ中央ニ突出シ、濱坂諸寄ノ兩港ヲ區

分ス、其濱坂ハ海濱ノ中間ニ當ル、小市邑ニシテ、市街
 櫛比シ、戸數一千ニ向ントス、其東ヲ環流スルヲ、味原
 川ト云フ、源ヲ空山ノ溪間、小岩瀧ヨリ發シ、川口ニ入
 ル、南ニ三谷村アリ、西ニ芦屋村アリ、其濱ヲ幽靈港ト
 稱ス、諸寄港ハ海水深ク灣入シ、日和山其西ニ在リテ、
 東矢城崎ト相對シ、港頭ヲ扼セリ、即チ當國三大佳港
 ノ一ニシテ、商船常ニ碇泊セリ、濱頭ハ細砂鮮明ニシ
 テ、白波ノ岩石ヲ擊ツ、雪花ノ紛散セルカ如シ、該ノ雪
 ノ白濱ト稱スル、著名ノ地タリ、此村ヲ口、中奥ノ三村
 ニ分チ、奥ノ兩村間ヨリ、港灣ニ注ク水ハ、所謂青葉

清水ナリ、

大朽川(或ハ諸寄)ハ二源アリ、一ハ二山ヨリ發スル七

龍瀧ヨリ出テ、一ハ因幡谷ヨリ發シ、諸寄村ヲ貫流シ

テ、海ニ注ク、因幡谷ハ、因幡國岩井郡ハ、温泉ニ通スル

一路ニシテ、砥切山越ト云フ、

居組浦ハ帽コノ後端ニ在リ、諸寄ヲ距ル三里ニシテ、西

火吹崎ヲ以テ、因幡ノ陸見ト境ヲ分ツ、海上ニ不動岩、

穴見濱、一本松等アリ、風景殊ニ絶佳、釜屋村ハ居組諸

寄ノ中間ニ在リ、

岸田川ハ源ヲ烏山ノ麓ナル、鱒淵ヨリ發シ、岸田、石橋、

二方郡春水峠圖



前村ノ諸村ヲ過キ、官脇ニ

至リ、牛峯ノ麓ナル、海上越

坂内山ヨリ出ル所ハ、小流

ヲ併セテ、干谷ニ至リ、蒲生

峠ヨリ發スル、溪水ヲ合セ、

鐘尾千原ヲ經、竹田ニ至ル、

以上ノ諸村ヲ畑谷ト稱ス、

是ヨリ蜿蜒屈曲シ、郡ノ中

央ヲ貫キ、照木、温泉、熊谷、久

斗谷ノ諸川ヲ合セ、觀音山

ニ沿ヒテ、濱坂ノ海ニ注ク、

照木川ハ、切畑山中ヨリ發シ、中辻川ヲ併セ、桐岡畝野ヲ過キ、竹田ニ至リ、岸田川ニ入ル、

温泉川（川一ニ春木川ニ云フ）ハ春木峠ノ溪澗ヨリ發シ、春樹歌長、

湯村、細田ヲ過キ、岸田川ニ入ル、春木峠ハ七美ニ通スル要道ニシテ、即チ因幡街道ナリ、此山頗ル險隘、峻壑、冬

時雪深キ一丈餘、旅客ノ困ム所ナリ、

湯村ハ草太山ノ北麓ニ位シテ、蝨谷ニ跨レリ、其温泉

ヲ生スルヲ以テ、市街稠密、逆旅檐ヲ連ネ、浴客モ亦常

ニ斷ユルナシ、泉質頗ル至熱ニシテ、硫氣ナク、以テ菜蔬

ヲ熟ス可ク、諸物ヲ煮鑊ス可シ、浴者ノ度ニ適スルハ、

溪水ヲ和スル、半ニ過ク、土人ハ薪炭ノ費ヲ省ク利ヲ

得、然レモ是レカ為メ、往々湯場ノ過誤ヲ免レス、此地

ハ本郡ノ中央ニ當ルヲ以テ、舊七大區々務所ヲ置キ

ン所ナリ、

熊谷川ハ檜尾村ノ山中ヨリ發シ、伊角、大熊ヲ貫キ、歌

長ノ溪水ヲ併セ、金屋、今岡兩村ヲ界シテ、岸田川ニ入

ル、以上ノ諸村ヲ總テ、熊谷ト稱ス、檜尾ヨリ更ニ一水

ヲ發ス、東流シテ七美郡ニ入ル、

久斗谷川ハ美含郡ノ久斗山村ヨリ來リ、美含ノ境ヲ

ル蓮臺山ノ腰腹ヲ占ル、池段ノ溪水ヲ併セ、境村ヲ經、
大瀧ノ下流ト相會シ、藤尾遺地、正法庵、高末ヲ過シ、井
口ニ至リ、久谷、和田、赤崎、諸溪水ヲ併セ、對田村ノ南
ヲ直下シ、福留村ノ北ニ至リテ、岸田川ト相合ス、久谷
村ハ桃見坂ノ麓ニ在リ、豐岡街道ノ要衝ニシテ、小驛
場タリ、村東ニ八幡社アリ、大明神山ノ麓ヲ對田トス、
久谷ノ中間ニ一支溪アリ、和田谷ト云フ、溪容燕尾ヲ
ナシ、溪ノ東邊ヲ和田トシ、西邊ヲ赤崎トス、
田公川(或ハ云谷)ハ二山(芦谷)ノ間ヨリ發シ、彎環曲洑シ、
德原下ヲ經、與谷(村本村)ニ至リ、箭場山ノ麓ナル、三成

ノ谿水ヲ合セ、東西ニ分流シ、楚城山下ヨリ、田間ヲ直
射シ、濱坂浦ノ河口ニ注ク、

當郡ノ本道ハ、岸田川ノ西岸ニ沿ヒ、此程ニ頓フテ、散
布スル村落ハ、濱坂、福富、日市、戸田、朽谷、古市、用上、八
日市トス、八日市ニ面沼神社アリ、社格ハ郷社ナリ、八
日市ヨリ兩岐トナリ、川ヲ涉テ東春木峠ニ達スルヲ、
豐岡道路トシ、猶川ニ沿フテ竹田ニ至リ、西南ニ赴キ
蒲生峠ニ達スルヲ、因幡街道トス、新市、七釜ハ東岸ニ
在リ、水ヲ狭ミテ古市、朽谷ト相對ス、朽谷ヨリ其濱坂
ニ至ルノ田間ハ、總テ庭中ト稱スル古戰場ナリ、楚城

山ノ古趾ハ、鹽谷氏ノ居砦ニシテ、其谷山ハ武田與十郎、
戰死ノ地ナリ、

物産ハ畑谷川鱒、海上草茸、鹿舌茸、千原芋、生絲、熊谷薪、
濱坂針、諸寄砥石、炭和布、芹、海苔、鯛、鱈、鮭、鮎等ナリ、

七美郡誌

七美郡ハ形瓶子ノ倒ル、力如シ、口美含郡ニ向ヒ、底
播磨ノ穴栗郡ニ坐シ、口ノ兩側右ハ氣多郡、左ハ二方
郡ニ並ヒ、胴ノ右方ヲ養父郡トシ、左脇ヲ因幡ノ岩井
郡トス、

一水瓶口ヨリ吐出ス、是ヲ矢田川ト云フ、數條ノ源流

皆底ヨリ上騰ス、其一ハ氷ノ山(四箇山)ノ麓ヨリ發シ、諸
溪澗ヲ集メ、邨岡町ノ西南ヲ過キ、和田驛ニ至ル、又其
一源小代川ハ、小代谷ノ桑此ヨリ發シ、諸村ヲ貫流シ
テ、長板村ニ至リ、二方郡祖ヶ岡ノ浮島池ヨリ發シテ、
熊波村ヲ經、東流スル所、熊波川ヲ合セテ、和田ニ至
リ、二流相會シ、始メテ河幅ヲ廣クスト雖、水底淺礫
ニシテ、絶テ舟楫ノ利ナシ、即チ瓶胴ノ上部ニ當ル、是ヨ
リ北流數里ニシテ、遂ニ瓶口ヨリ吐射ス、是ヲ受クル者
ハ、矢田川ナリ、水崖一小徑路ヲ通セリ、
瓶胴ヨリ瓶口ニ達スル沿岸ハ、川會、高津、長湊、味取、原、

長瀬、山田、境ノ數村トス、川會村ニ佛刹アリ、長樂寺ト云フ、郡中第一ノ大寺ナリ、長瀬、見取ノ間ニ河道平低ニシテ、水流洋々ノ處數町アリ、音無川ト云フ、漸ク下リテ北岨ニ、斷巖絶壁ノ処ヲ、倭岩ト云フ、恰モ氷俵ヲ積疊セルカ如シ、山ヲ隔テ、和佐父、大野谷、本谷、古城ノ小村落アリ、古城ヨリ躋テ、氣多郡ノ、稻葉ニ達スルヲ得、之ヲ稻葉越ト云フ、

冰山ノ東麓ニ一懸水アリ、布瀧ト云フ、下流漢谷ノ細流ヲ俛セ、養父郡出合村ニ入ル、北岸ニ大久保、福定、奈良尾、丹戸、梨ヶ原、草出、外野、川原場、小路、頃、葛畑、別宮アリ、是ヲ熊次谷ト稱ス、小路頃ハ養父郡出合村ト、軒擔相接シ、僅カニ一小阜ヲ隔ツルノミ、福定ヨリ冰山ヲ攀チテ、因幡、ハ東郡若櫻ニ出ルノ險路アリ、之ヲ若櫻越ト云フ、

熊次谷ト溪ヲ隔テ、大野、口大谷、中大谷、大笹、宿、黒田、森脇、和池、高坂、池ヶ平ノ數村、山間ニ散布セリ、大山脉方位ヲ圍ミ、四壁嶙峋、殆ト脉絡ヲ絶ス、全郡皆山ナリ、溪間ニ村里ヲ占メ、一処トシテ平田ヲ見フ、總テ懸田(土言是)、棚田ト云フノミ、胴ノ中部ニ當リ、妙見山背後ヲ顯ハシ、其南ニ高無峻山アリ、北ニ鉢伏、馬脊、空山、白菅

等ノ諸山、雲霄ニ聳ヘ、邨岡ヨリ氣多郡山田村ニ出ツ
 ルノ坂路、新道越ハ即チ白菅ノ隣壑ナリ、耀山ヨリ氣
 多郡阿瀬羽尻村ノ沘郷ニ達スル、金山越ノ險路ハ馬
 脊山ノ山腹ニシテ、此間懸瀑數多アリ、其著名ナルヲ
 如龍瀧ト謂ス、作山ヨリ一峻路ヲ通ス、是ヲ妙見山ノ
 攀路トス、猿尾瀑ハ作山ト市原ノ中間ニ在リテ、高サ
 三十丈餘、石ニ觸レテ分合帯下シ、頗ル絶景ナリ、夏月
 墨客ノ勝ノ探ル者、尤モ多シ、下流邨岡ヲ過キテ、矢田
 川ニ注ク、是ヲ此國第二ノ瀑布トス、
 冰山ノ北背ハ、瓶底ニ沈ミテ高ク聳ヘ、是ヲ但馬第一

ノ高山トス、山陰道中伯耆ノ大山ニ尋テ、輒ヲ争フ者
 ハ、獨リ此山ノミ、

因幡街道ハ、胴ノ右部ヨリ、口側ノ左方ニ貫ケリ、八井
 谷ヲ境シテ、養父郡ニ通シ、福岡、日影、市原、高井、寺河内、
 大糠ヲ經テ、邨岡町ニ達ス、是ヨリ鹿田、用野、入江、和田、
 丸味ニ至リ、彼ノ著名ナル、春來峠ヲ攀テ、二方郡ノ
 春來邑ニ通ス、其福岡、和田ハ小驛場タリ、福岡ハ山名
 禪高氏ノ此郡ニ入ルヤ、始メテ居ヲ定メシ地ニシテ、
 西隅ノ鳩峰ニ、八幡神社ヲ奉祀ス、其日影ニ至ルノ間
 笠波峠アリ、邨岡、和田ノ小坂路ヲ、大衝峰崎ト云フ、邨

岡ト川ヲ隔テ、福西、相田、神坂、萩山、板仕野ノ數村アリ、
 邨岡町ハ山間ノ小都ニシテ、昆陽川ヲ以テ、市街ヲ東
 西ニ區分シ、東本町、西本町ト云フ、三百餘厦ヲ並列ス、
 其東隅ノ櫻山ハ、往時山名氏ハ居館ノアリシ所ニシ
 テ、今猶舊趾ヲ存セリ、櫻山ト昆陽川ハ上流ヲ隔テ、
 黒野神社、志津美神社アリ、佛刹ハ法雲寺、嚴淨寺、大運
 寺アリ、此地ニ舊六大區ハ、區務所ヲ置キシガ、明治十
 二年一月、是ヲ廢シ、七美、二方ノ郡役所ヲ設ケ、以テ大
 ニ民政ヲ主管ス、

瓶洞ノ左傍ニ、狹長ノ溪澗
 ヲ着ル、是ヲ小代谷ト稱ス
 釜屋峠(上鹿田越ト云)一二峠等ヲ
 以テ沿道ノ數村ト區劃シ
 牛王山、泥川山、大照山等ハ、
 川ヲ夾ミテ東西ニ對峙シ、
 佛頂山ハ二方ノ境上ニ峙
 十山腹ニ善瀧アリ、一名ヲ
 裏見瀧ト云フ、下流久須部
 村ヲ經、大谷ニ至リ、小代川

七美郡一峠二牧牛圖



ニ注ク、川ノ東南ニ新屋、秋岡、東垣、佐坊、鍛冶屋、茅野、貫田、平野、忠宮、寶山、野間谷、大谷、城山、神水、水間、神場、廣井、石寺、長坂アリ、長坂ヨリ熊波ヲ經テ、ニ方郡、担ヶ岡ニ通スル境上ニ、大明神山ヲ横視ス、大谷ヨリ小長此ヲ越ヘテ、ニ方郡ノ青下岸田ノ派郷ニ達スルヲ得ヘシ、茅野ヨリ大笹ニ出ルヲ、野間峠トス、此山腹ニ、兵庫縣ノ牧場ヲ設ケ、大ニ牛種ノ改良繁殖ヲ謀レリ、熊次ヨリ来ル峻路ヲ切鐘ト云ヒ、其一ノ間道ヲ四十曲峠ト謂ス、皆險峻シ一ノ小徑路而已、物産ハ小代牛、村岡紙絞、生糸、繭、真綿、味取葛、射添紙、乾

柿、紫薇、鈴子筍、杉木笠、脛卷、熊膽、熊皮、麻布、續苧、桐材、楮雁皮、漆、及ヒ黄蓮、白朮、辛夷、茯苓等諸藥材ナリ、

出所入

燕谷幸林

兵庫縣平野

二十二卷山書目

兵庫縣平野西原及藤井森林

融神入

神林限取

京橋市土蔵

明治十三年三月廿四日

神林信可

但馬地誌畧

且馬也志畧

明治十三年三月廿四日 版權許可

定價拾六錢

京都府士族

編輯人 伊村則功

兵庫縣下但馬國氣多郡伊福村
二十二番地寄留

兵庫縣平民

熊谷幸祐

出版人 熊谷幸祐
兵庫縣下神戶區濱宇治野町

兵庫縣下神戶區濱宇治野町
兵庫縣下神戶區濱宇治野町

弘通書肆

鳩居堂支店

但馬國八郡 森垣吉兵衛

全 出石 守本正藏

全 蘆田歸一

全 豐岡 水垣嘉三郎

全 竹田 林田榮助

全 村岡 西村久三郎

神戶港 鳩居堂

21
1
41

